「千葉県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例施行規則の一部を改正する規則（案）」に対する意見と県の考え方

千葉県環境生活部水質保全課浄化槽班

- 1 パブリックコメント実施期間 令和7年2月20日(木)～3月21日(金)
- 2 意見提出者数（意見の延べ件数） 1人（1件）
- 3 提出された意見の概要と県の考え方

※提出された意見について、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。

御意見の概要	県の考え方
<p>なぜ電子化するのか、しっかり趣旨を明確にしてほしい。</p> <p>浄化槽顧客管理システムは多数あり、既存システムは県が求めるデータを容易に抽出できるものばかりではなく、システム更新が必要なものがあり、相応のコストがかかる。コストに対する補助・助成がなければ、すみやかな対応は難しい。</p> <p>県がシステムに対する理解を上げてみてはどうだろうか。</p>	<p>保守点検業者が営業所ごとに備えることとされている業務に関する帳簿について、書面の保存に代えて電磁的記録の保存を行う場合の方法として、従来は電子計算機に備えられたファイル又は「磁気ディスク等」と規定されていたところを、今回の改正により、磁気ディスク等に限らず広く「電磁的記録媒体」としたものです。</p> <p>従いまして、改正後も帳簿の書面による保存や、電磁的記録で保存する場合における磁気ディスク等の使用を妨げるものではなく、システムの更新を求めるものでもありません。</p>